

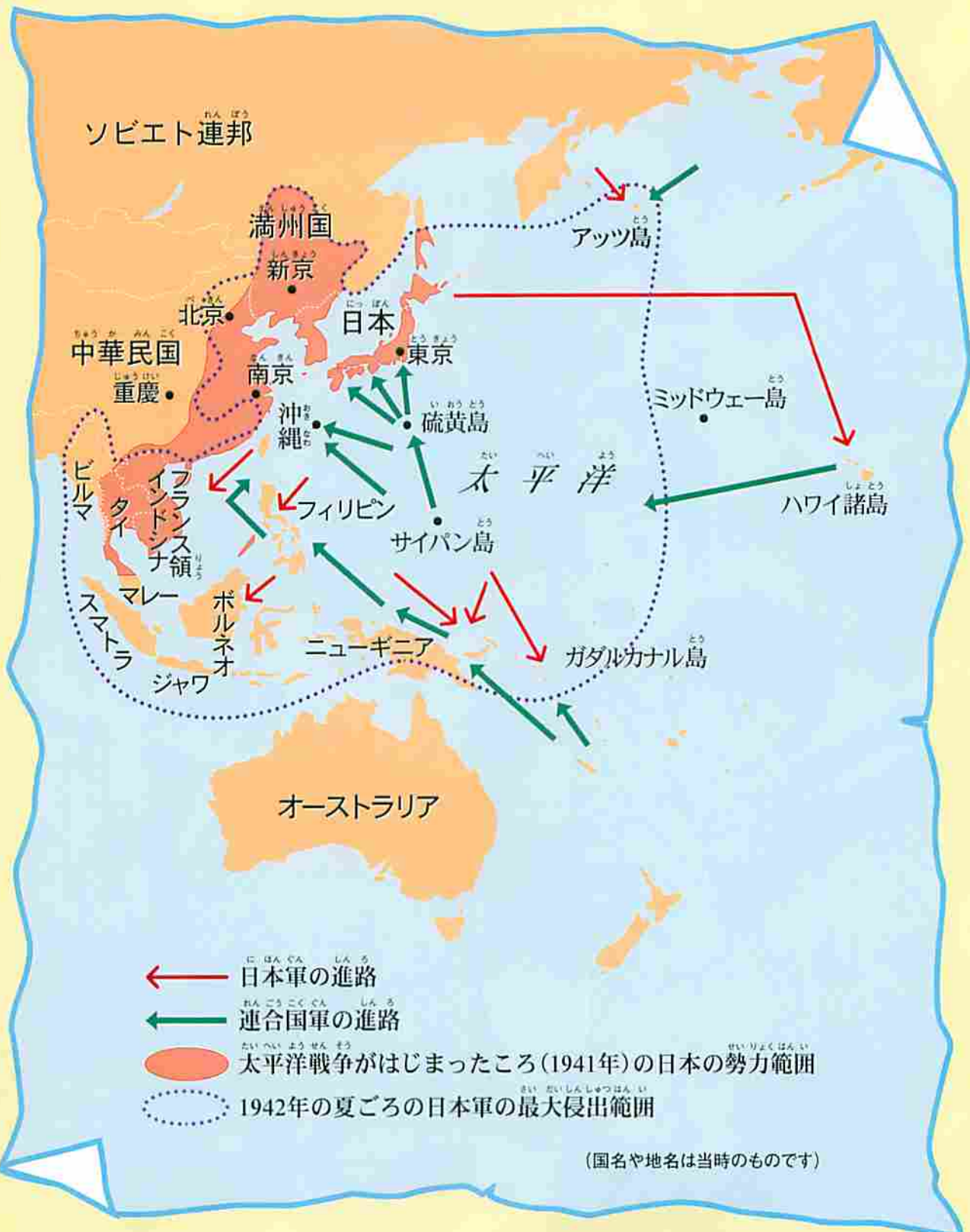
まんが子ども太平洋戦争物語





月に祈る

画・守谷哲己



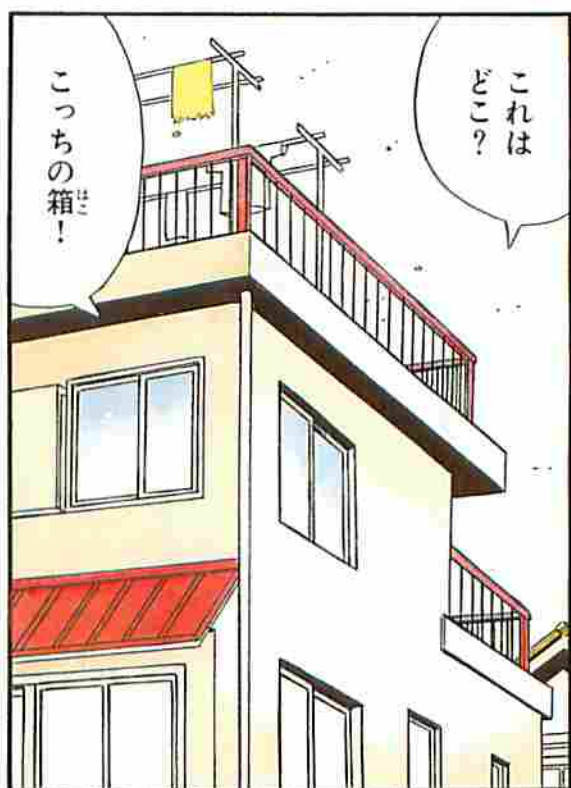
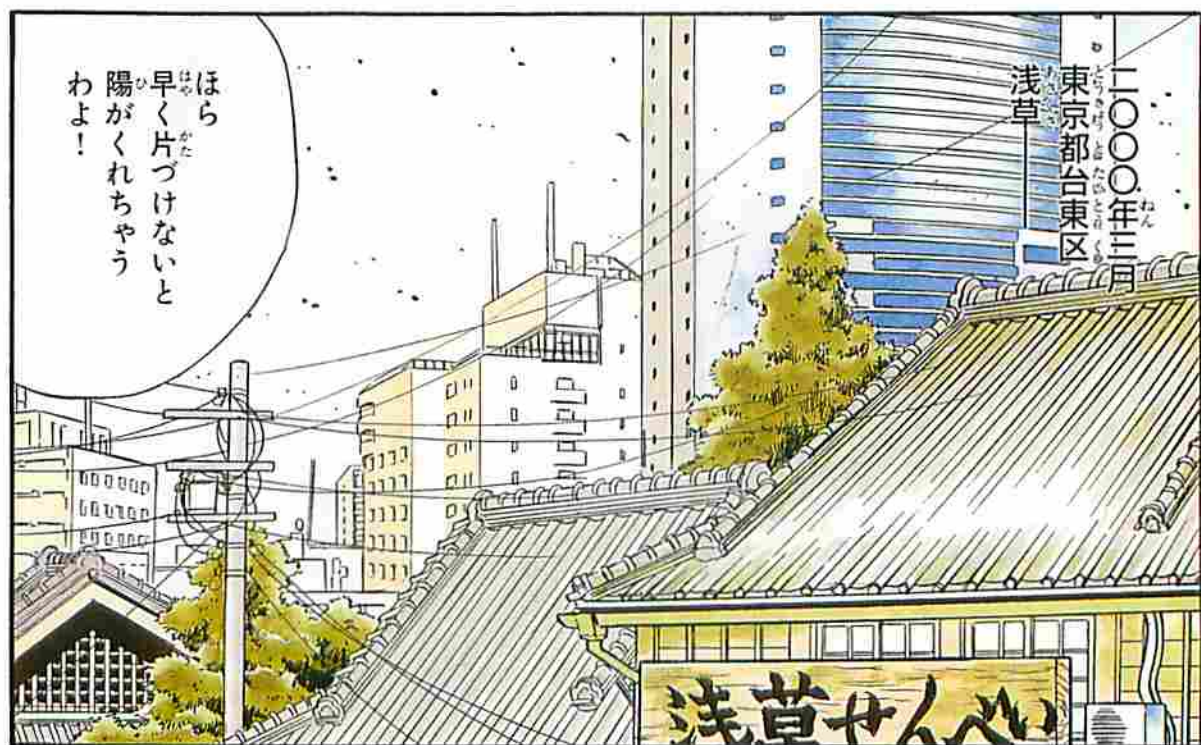
太平洋戦争地図

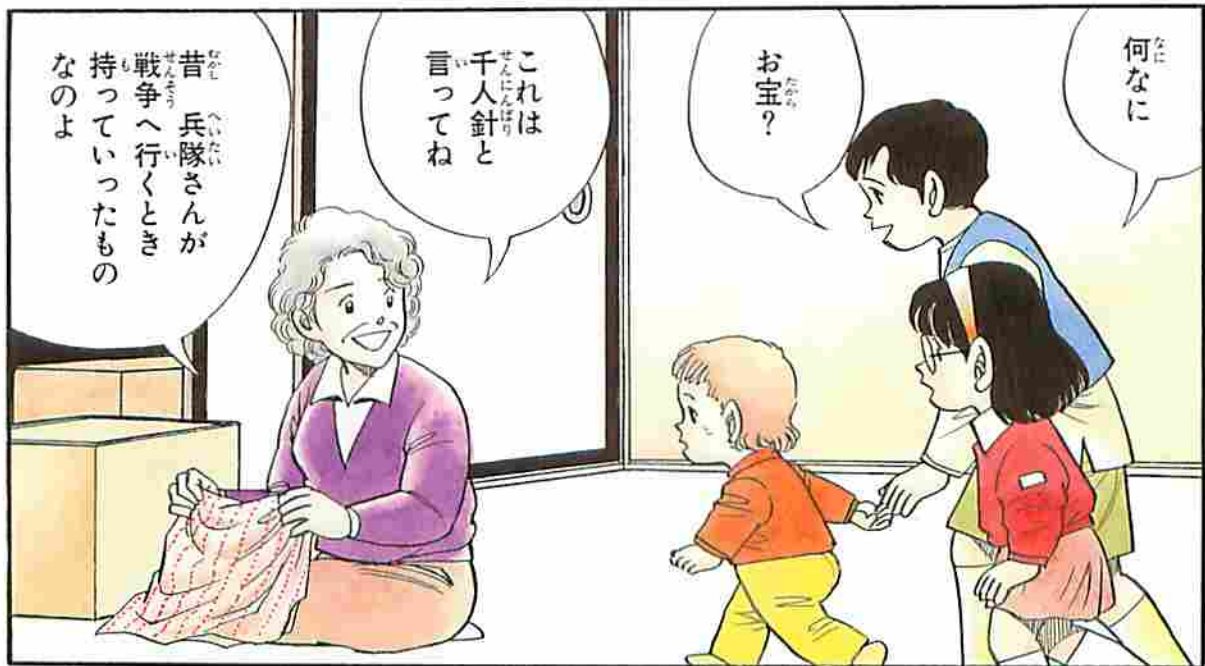


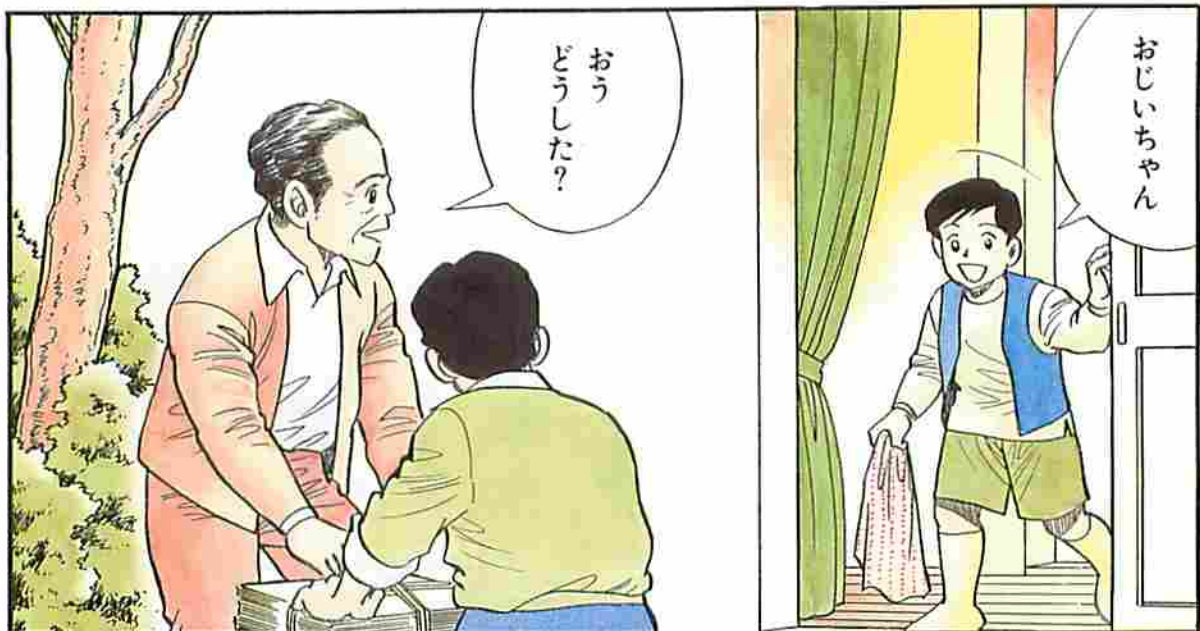
-  日本軍の進路
-  連合国軍の進路
-  太平洋戦争がはじまったころ(1941年)の日本の勢力範囲
-  1942年の夏ごろの日本軍の最大侵出範囲

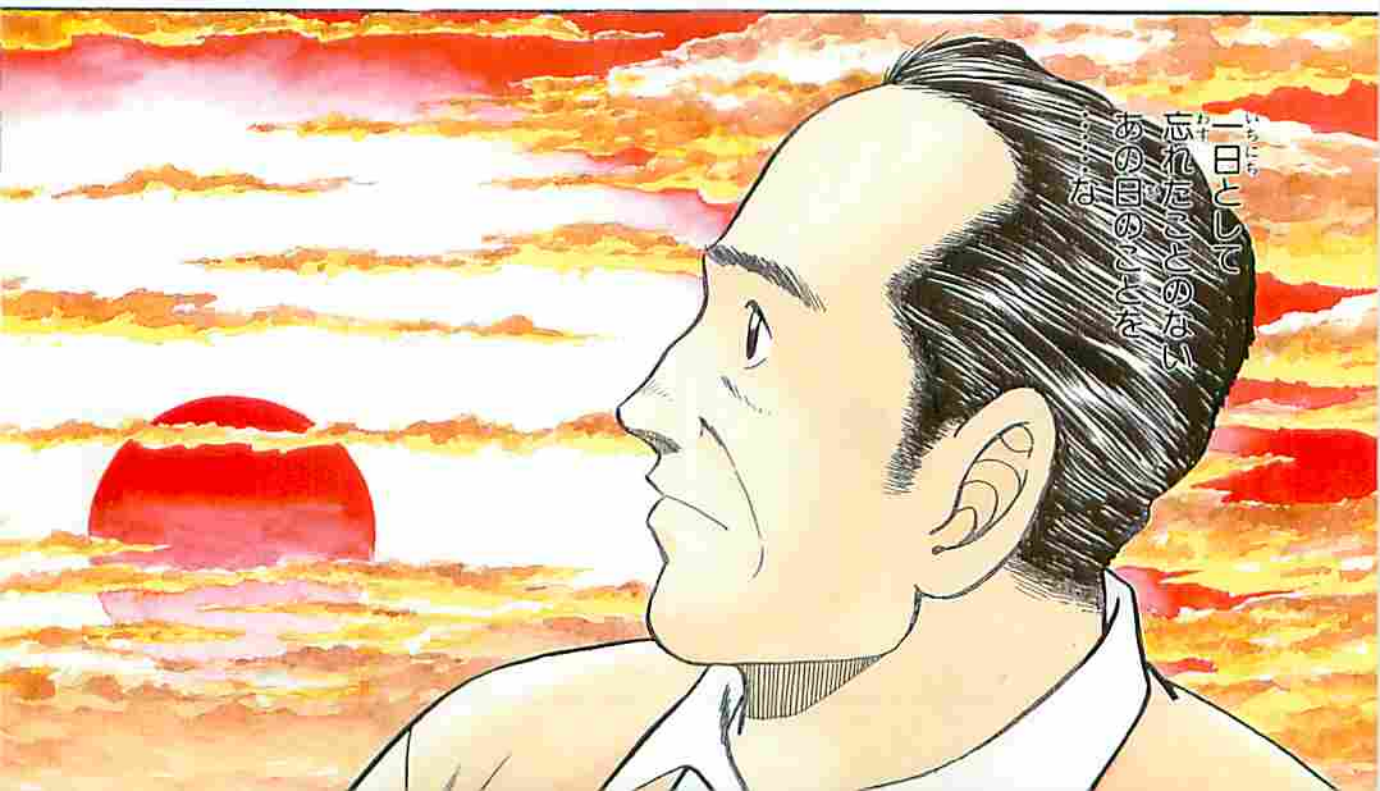
(国名や地名は当時のものです)

うららかな春



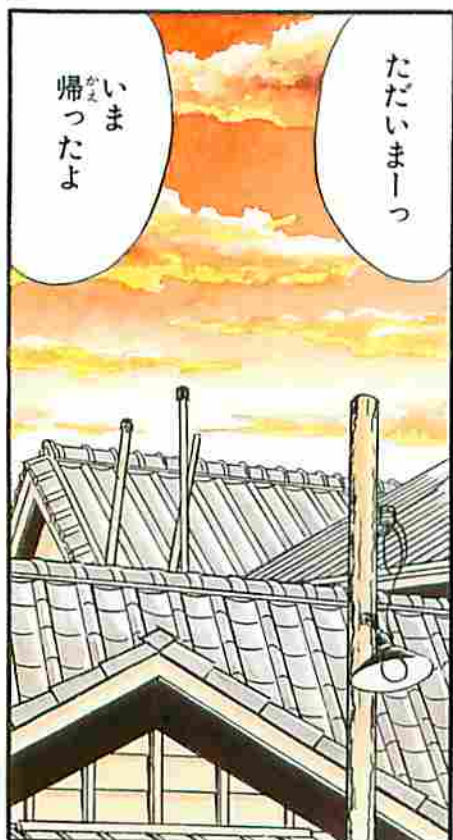


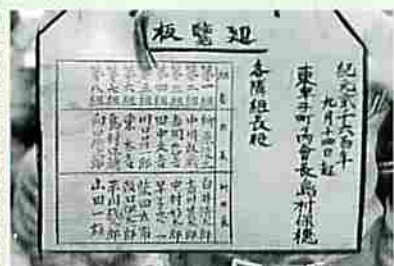
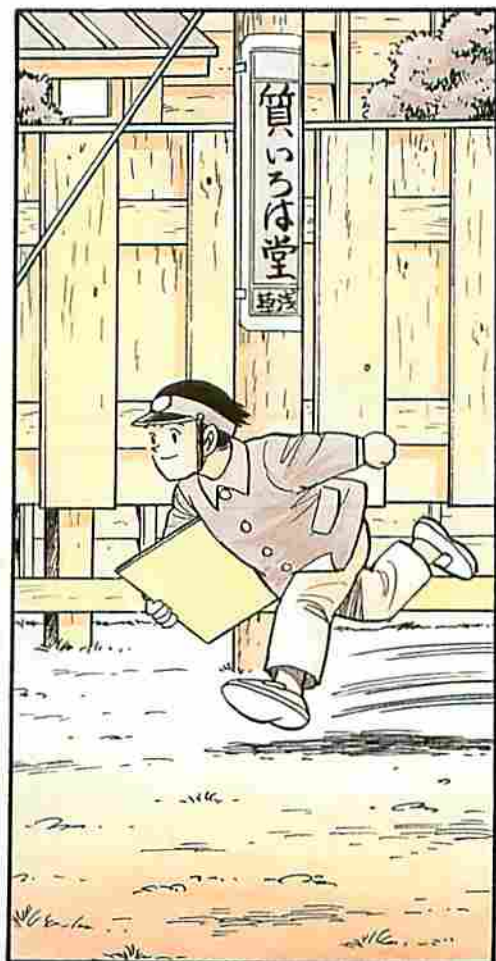




深く暗い夜





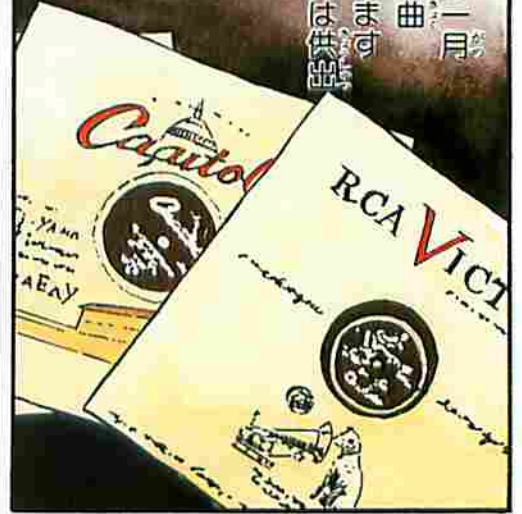


【隣組と回覧板】

隣組は住んでいる家の近所約10所帯ずつを組織したものです。食料や衣類の配給にはじまり、金属類の回収、兵士の見送り、防空訓練など、日常生活に必要な情報は、隣組をととして伝えられました。その連絡を国民の隅々にまで知らせるものとして回覧板がありました。何をするにしても隣組による規制があり、活動に協力的でない態度をとる者は「非国民」呼ばわりをされました。

戦争が深まるにつれて「隣組団結」の名のもとに、個人のプライバシーまでもお互いに監視しあう関係となっていたのです。

一九四三年(昭和十八年)一月
 政府はジャズなど米英楽曲
 1000の演奏を禁止します
 レコードを持っている人は供出
 しなければなりません



親父は真面目で
 仕事一筋の男だったが
 唯一の趣味は音楽だった



だがその唯一の
 楽しみも奪われる
 ことになった

やつぱり
 駄目なん
 ですかね

せっかく
 少しずつ
 集めたのに
 ……

戦争が終われば
 また聞けるさ

じゃ…
 行ってくるよ



【敵国文化を一掃】

戦争をきっかけに、敵国であるアメリカやイギリスの言葉を使うことや音楽を演奏することが禁止されました。家で楽しむこともできなくなり、レコード盤も回収されました。

日ごろ人々に親しまれていた雑誌名や職業名、スポーツ用語などからカタカナ語が追放されました。とくに野球は敵国のスポーツということ、批判が高くチーム名やルールなども、ストライクは「よし一本」のように日本語に変えさせられました。

敵国の文化を否定し憎むことで、国民の戦う気持ちを高めることが目的でした。この時期アメリカでは、逆に日本語の勉強がさかんでした。



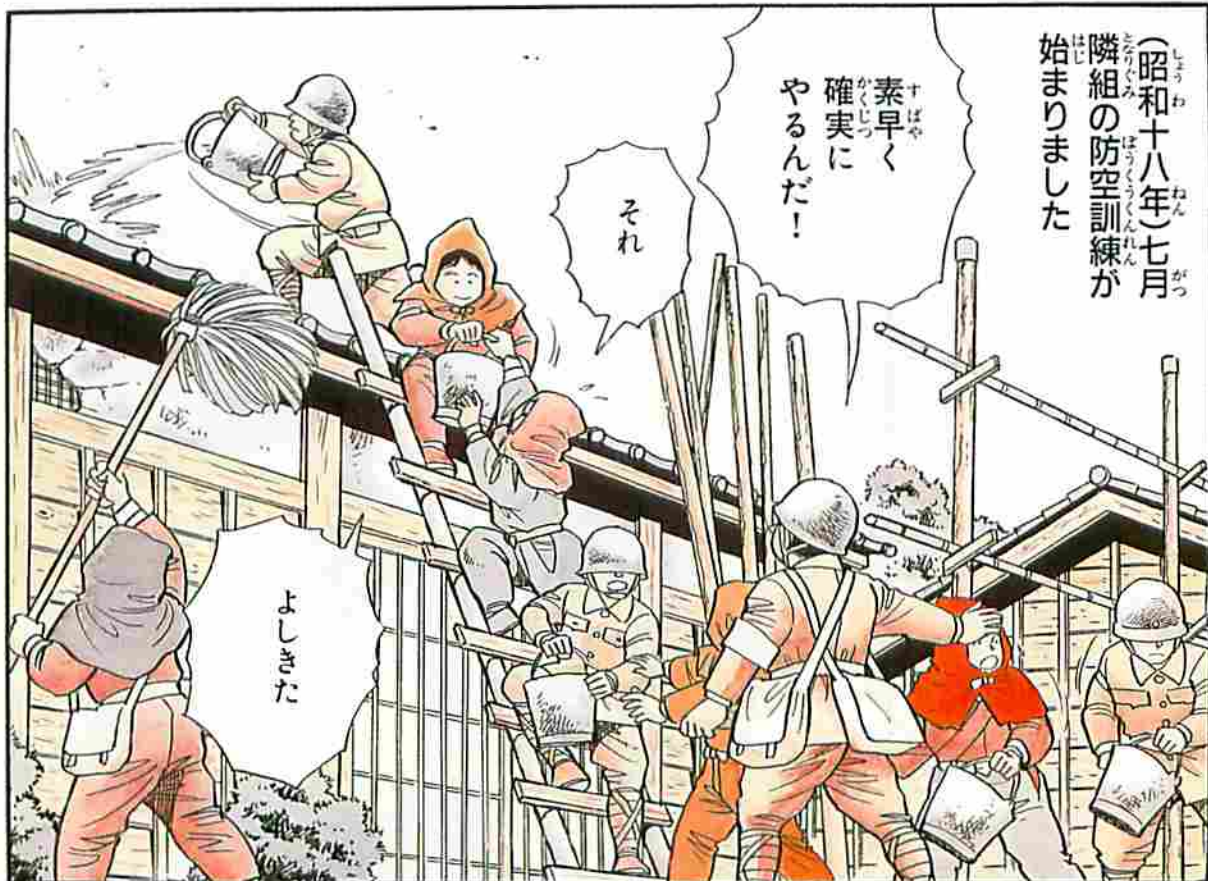
◀回収された敵国のレコード盤

(昭和十八年)七月
隣組の防空訓練が
始まりました

素早く
確実に
やるんだ!

それ

よしきた



子供たちも
訓練に参加します

みんなつ
あわてずに
進むんだぞ

わあつ
こりや
けむいや

ゲホゲホッ
いやあつ



静かにな
よけいな
おしゃべりは
しない!

前の者に続いて
すみやかに進む
んだ!





みんな兵隊に
いってしまつて
男の数がめつきり
減りましたなア

子供たちにも
こんなこと
させて……

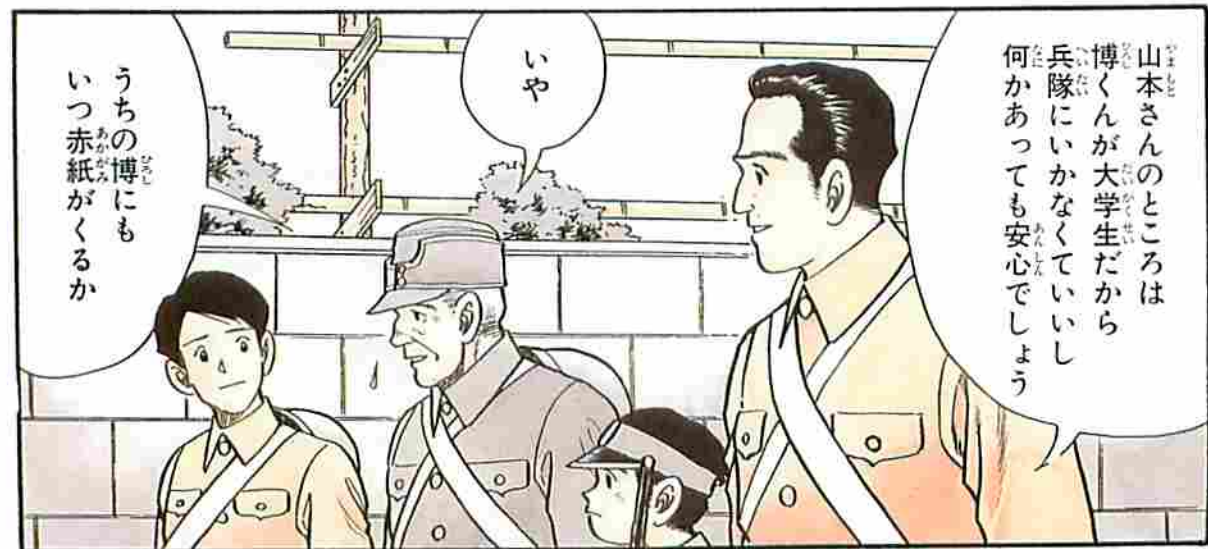


いやあ
大変
でしたね

実際この訓練が
必要になるような
ことにならなきゃ
いいんですが



そのうち
わしらのような
年寄りも召集される
ようになるかもしれ
ませんな



山本さんのところは
博くんが大学生だから
兵隊にいかなくていいし
何かあっても安心でしょう

いや

うちの博にも
いつ赤紙がくるか

【防空訓練】

防空訓練は中国と戦争を始めたころから定期的に行われていましたが、太平洋戦争に入ってから日常化し、家庭の主婦までが参加させられるようになりました。

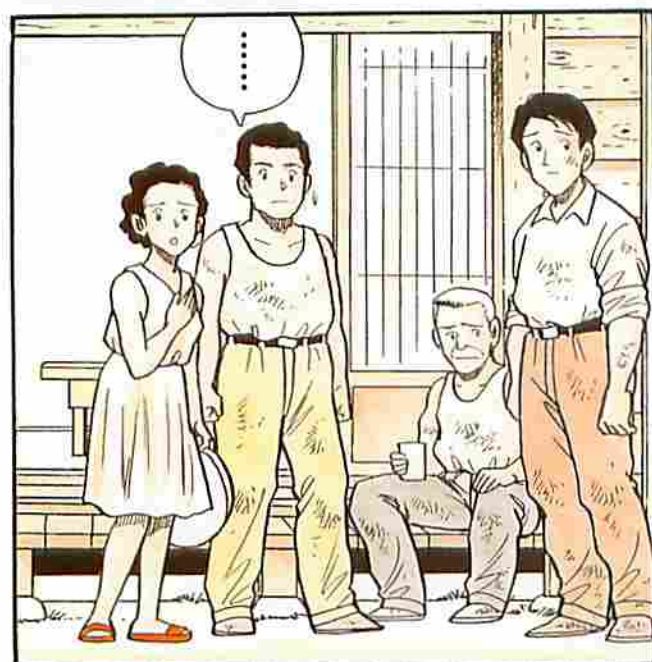
訓練は焼夷弾の処理や消火訓練、防毒マスクのつけ方など実戦的な内容でした。

しかし、B29爆撃機による焼夷弾の大量投下の前には日ごろの訓練はほとんど役に立ちませんでした。火を消そうとしてかえって、逃げ遅れてしまい犠牲者の数を増やす結果になってしまったのです。

◀防毒マスクをつける訓練

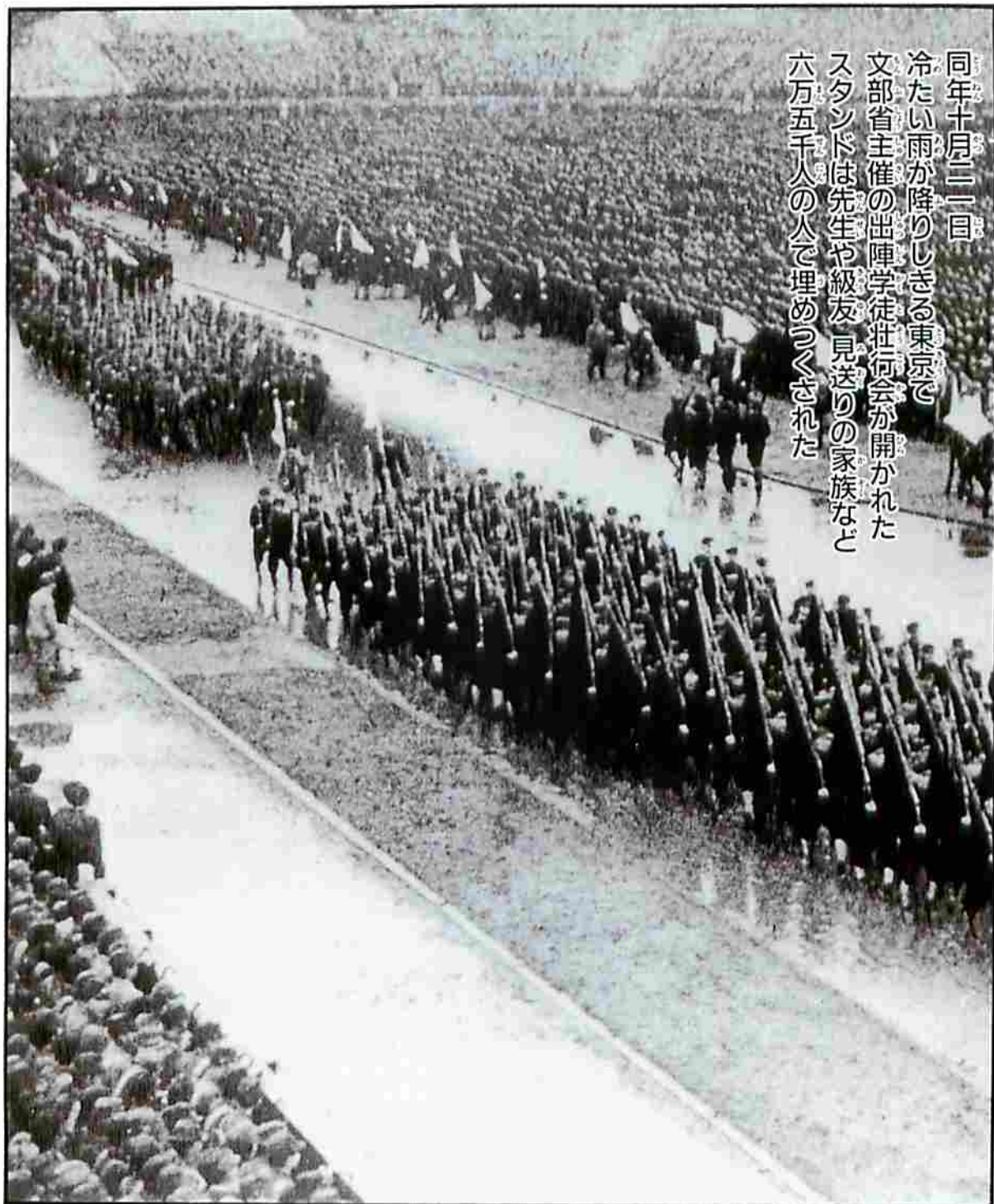






同年十月二一日

冷たい雨が降りしきる東京で
文部省主催の出陣学徒壮行会が開かれた
スタンドは先生や級友見送りの家族など
六万五千人の人で埋めつくされた



【学徒出陣】

太平洋戦争が終わるまで、日本には徴兵制度がありました。男性は20歳になると徴兵検査を受け、合格した人は兵役につく義務がありました。しかし、徴兵猶予という制度によって大学や高等専門学校に在籍する学徒と呼ばれた学生や生徒は卒業するまで戦場に行かなくてもよいことになっていました。

ところが、戦争が長びくにつれ、兵隊の数が足りなくなり、昭和18年12月、学徒も学生の身分のまま軍隊に呼ばれることになりました。その数は、軍の秘密として公表されませんが、推定で約13万人ともいわれ、多くの学徒が戦場で亡くなり、二度と学校に戻ることはありませんでした。

▲戦争に行く学生を
はげますたれ幕



戦争はさらに
激しくなり
ますます
兵隊の数が
足りなくなつた

そしてとうとう
親父に赤紙が
きて戦地へ行く
ことになった



健太郎
うちでは男は
おまえだけなんだ
から後のことは
頼んだぞ

お母さんの言うことを
よく聞いて明子や和子
聡子のことをしっかり
守ってやるんだ

うん！



父ちゃん
必ず帰って
きてね！

ああ
帰ってくる！

お父さん！

お父ちゃん！

みんな
元気でいるん
だぞ



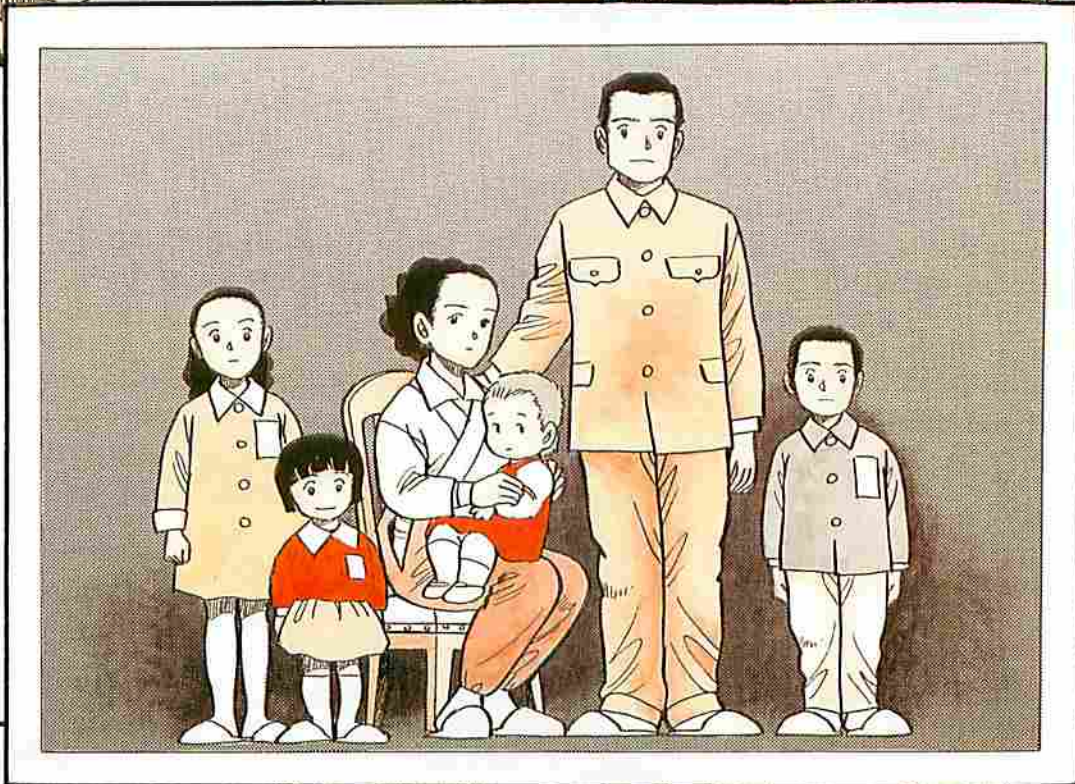
【千人針】

白いさらし布に赤糸でひとりと針ずつ千人の女性に結び目をつけてもらったことから千人針と呼ばれました。腹巻きなどにして身につけていると敵の弾に当たらないという縁起をかついたのです。死線(四銭)をこえる意味から五銭玉を、苦戦(九銭)に勝つという意味から十銭玉がぬいつけられることもありました。

また「虎は強く千里を走り早くもどつてくる」といわれたことにあやかり、結び目で虎の絵をつくったりもしました。千個のぬい玉をもらうことは大変でしたが、とら年生まれの女性は年齢の数だけぬい玉ができました。



▲千人針



入
堂
前
の
記
念
写
真



一九四四年(昭和十九年)六月二十九日
 マリアナ沖で日本艦隊大敗
 同年七月七日サイパン島守備隊
 四万余人全滅



その頃から
 日本は負け続け
 国民の暮らしも日ごと
 苦しくなっていた

同年七月十七日
 学童集団疎開実施要項を発表



腹へったア

大福食いてエ

健太郎と敦は
 千葉県のお寺に
 疎開していた

こらっ
 サボってないで
 真面目に働け!



【決戦食】

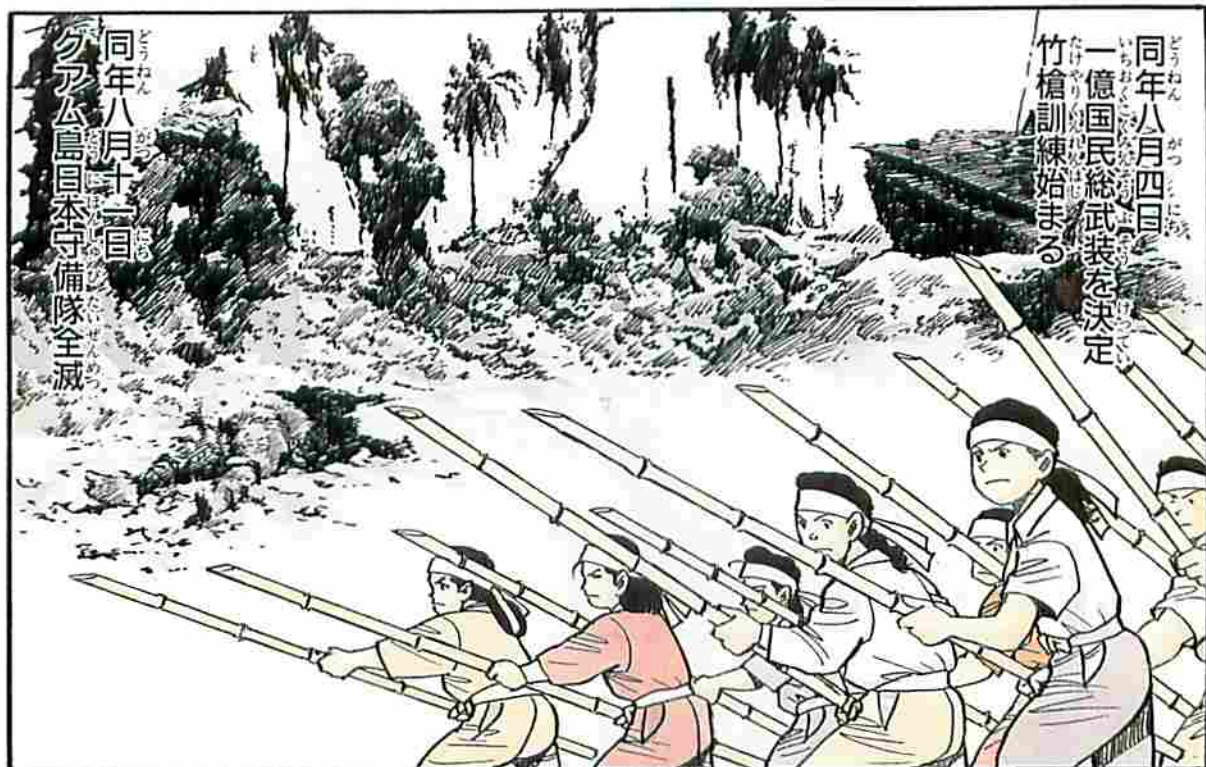
戦争が長びくと物不足は
 進み、なかでも切実な問題は
 食糧難でした。配給される米
 には、「コウリヤン」や「トウ
 モロコシ」がまぜられ、イモな
 どの代用品になることも増
 えてゆきました。

それに対して政府は、いま
 まで捨てていたものでも工夫
 することで食べられるとし、
 「決戦食」と名づけ、そういっ
 たものを食べて飢えをし
 くように呼びかけました。

たとえば、茶がらを乾燥さ
 せて野菜の代わりにする。イ
 モのつるや野菜の皮を使った
 調理方法。食べられる虫の特
 集など。さまざまな決戦食が、
 新聞や雑誌で紹介されました。



▲空き地は畑にして飢えをしのをいだ



同年八月四日
一億国民総武装を決定
竹槍訓練始まる

同年八月十二日
クアム島日本守備隊全滅

第3章

闇がさく裂した



さあみんな
早く寝ましょう

風の強い
暗い夜だった
な……

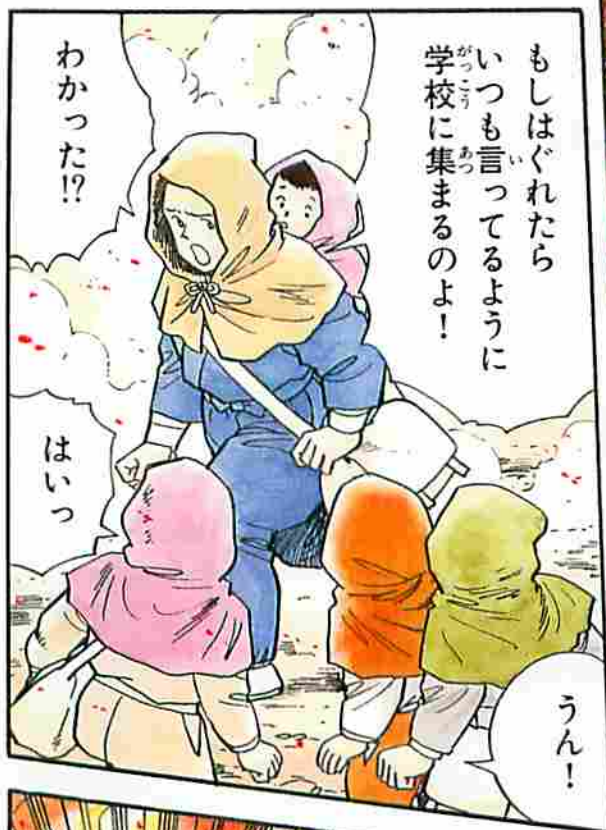
わーい
みんなで寝るの
久しぶりだね



一九四五年(昭和二十年)三月九日

その日私は国民学校の
卒業式に出席するために
家に帰ってきていた



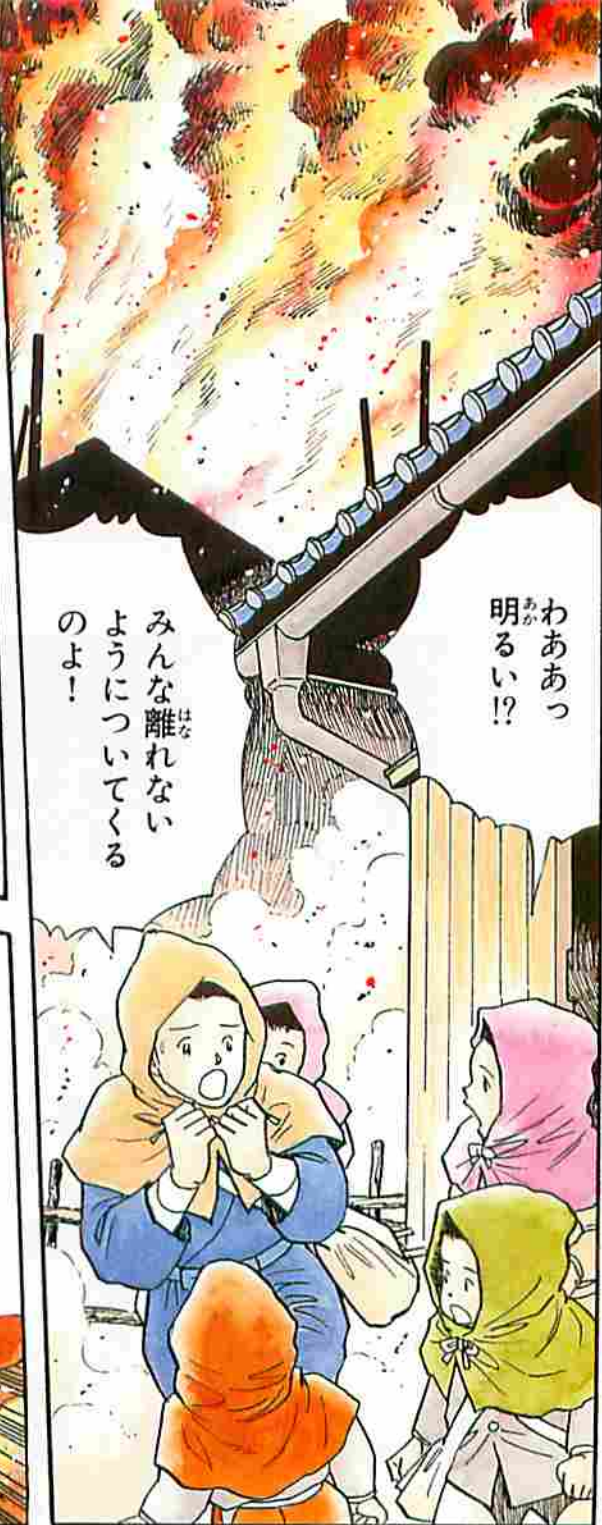


もしはぐれたら
いつも言ってるように
学校に集まるのよ!

わかった!?

はいっ

うん!



わああっ
明るい!?

みんな離れない
ようについてくる
のよ!



きゃああっ

【焼夷弾】

日本の都市を焼きつくした爆弾は焼夷弾でした。木造の家が多い日本では、火災が起きると大きな被害を受けることから、アメリカが日本を攻撃するために開発し、家が密集した場所ではとくにその威力を発揮しました。

もっとも多く使われた焼夷弾はM69と呼ばれるものでした。正六角形をした筒の中に入っているナバームはガソリンの一種で、火がつきやすく高熱を発して長時間燃え、猛烈な火災を起こしました。発火した後は、水をかけるとかえって炎が大きくなるので、砂や泥などをかぶせた上に、ぬれむしろで押しつぶすしか手はありませんでした。

◀ 焼夷弾はB29によって
日本各地に落とされた





和子お
子オ!!

兄に
ちや



兄ちゃん

和子っ!!



母ちゃん?

母ちゃん
和子が!!?



早くしないと
焼け死んじゃうぞ!

和子っ
早く出ろ!



母ちゃん
どこに
いったの?

和子が
死んじゃうよ!



開けてください
中に家族が
います！



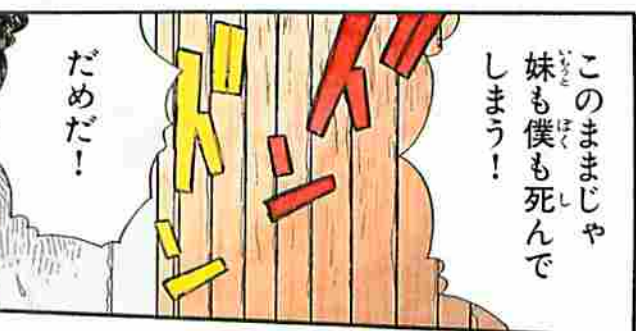
開けろオ

入れてくれエ

自分たちだけ
助かるつもりか!?



開けると中に
火が入ってくる
絶対に開けられ
ん!!

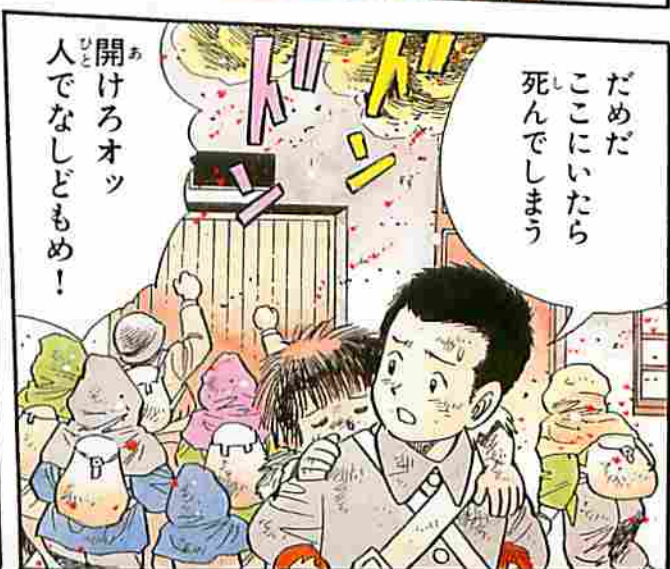


だめだ!

このままじゃ
妹も僕も死んで
しまう!

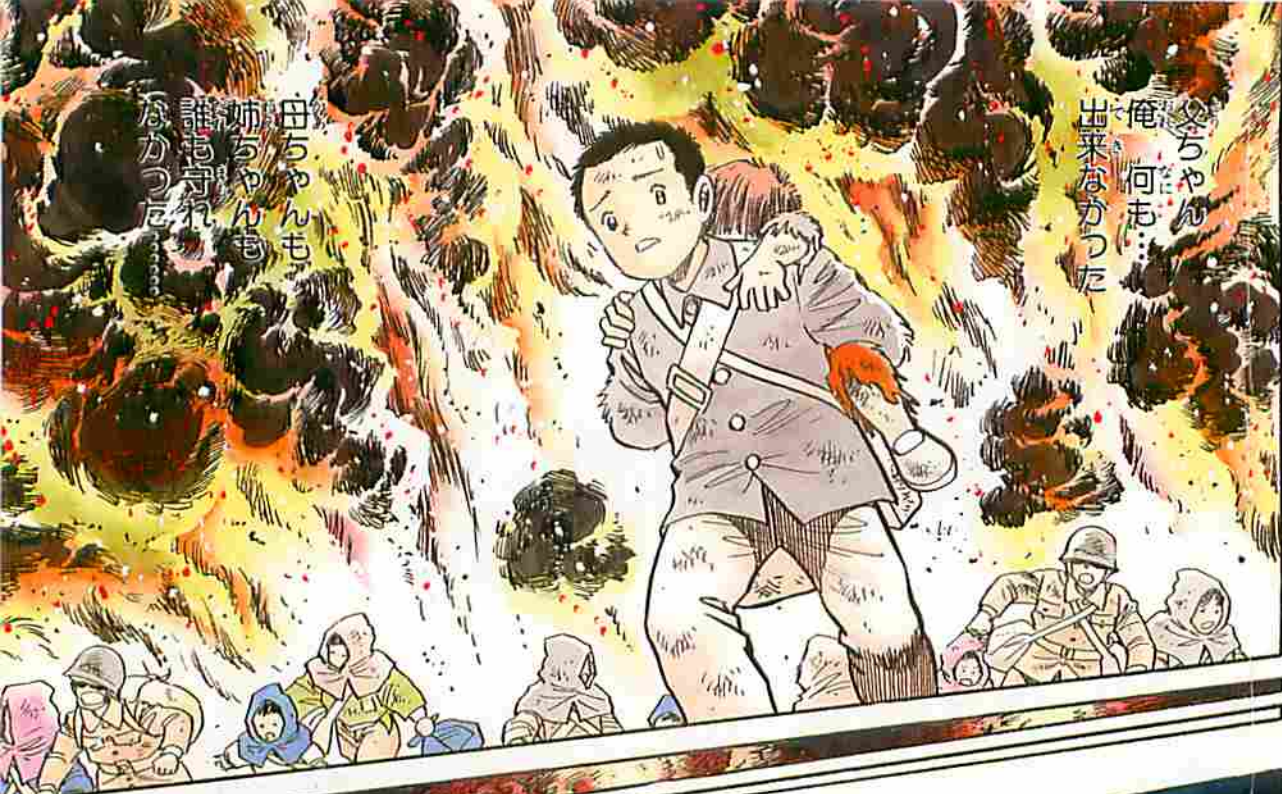


公園だつ
M公園へ
逃げろ!



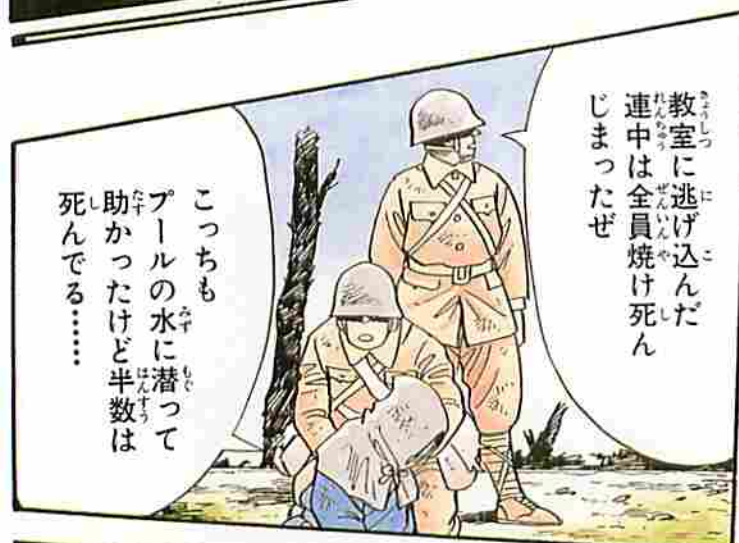
だめだ
ここにいたら
死んでしまう

開けろオツ
人でなしどもめ!



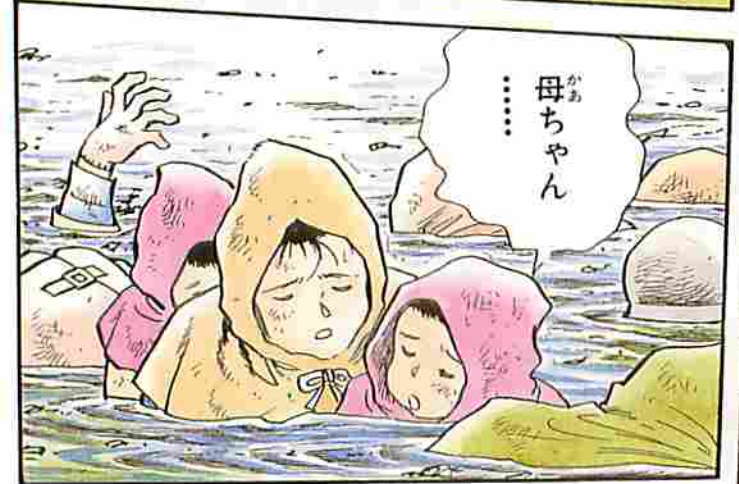
父ちゃん
俺、何も
出来なかつた

田ちゃんも
姉ちゃんも
誰も守れ
なかつた……

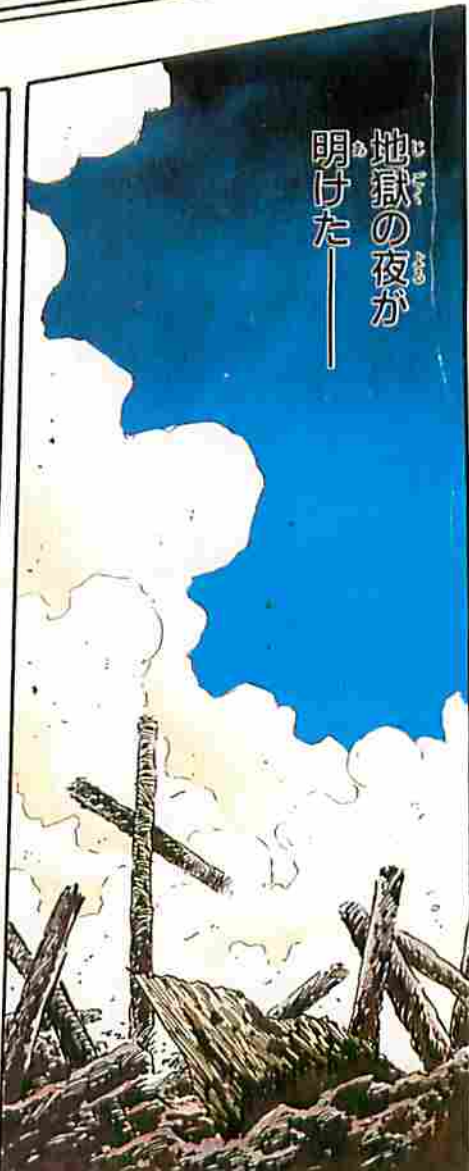


教室に逃げ込んだ
連中は全員焼け死ん
じまつたぜ

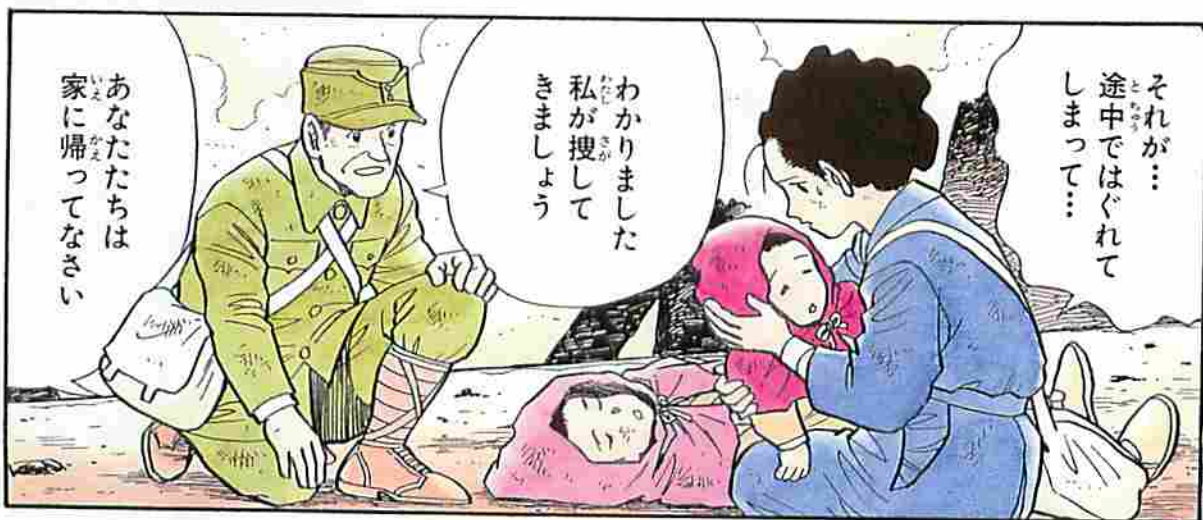
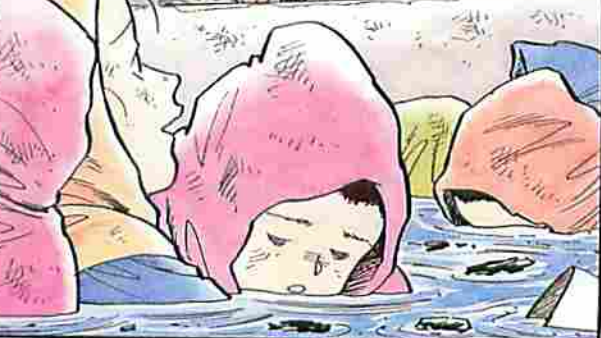
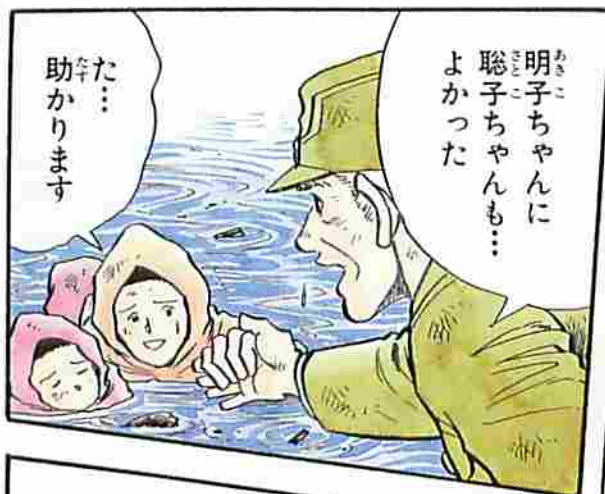
こっちも
プールの水に潜って
助かったけど半数は
死んでる……



母ちゃん
……



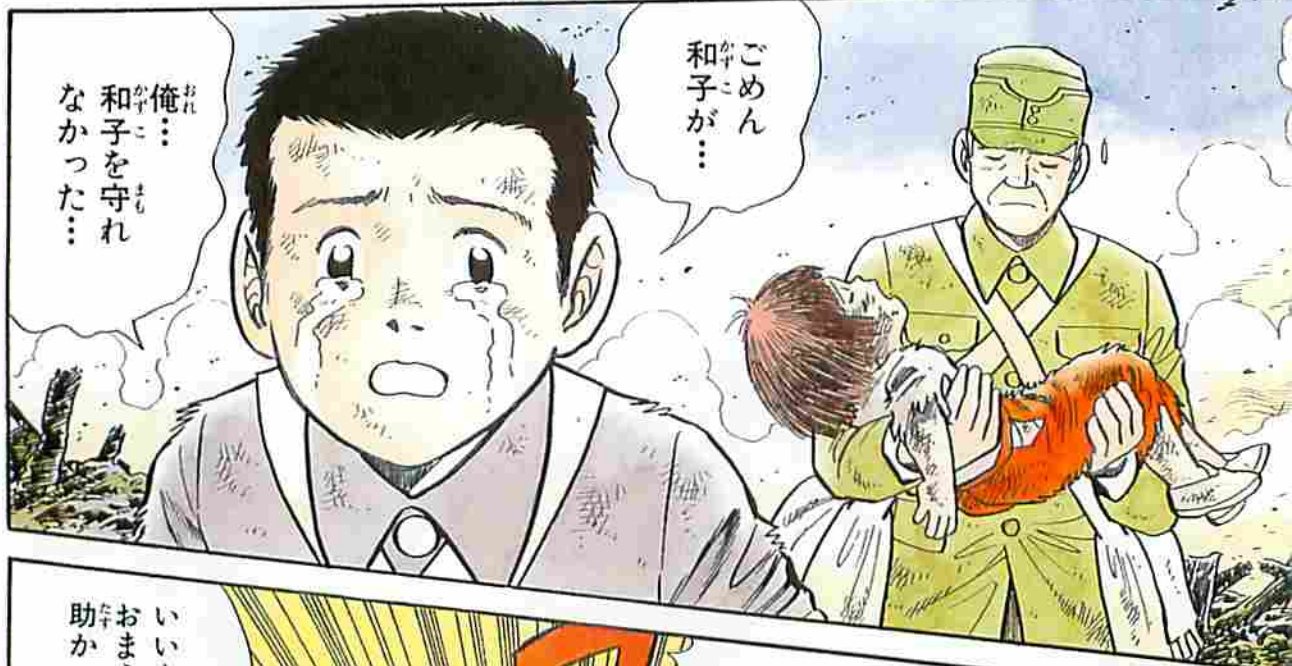
地獄の夜が
明けた





健太郎!!

母ちゃん!



俺...
和子を守れ
なかつた...

ごめん
和子が...



いいんだよ
おまえだけでも
助かったんだから...

父ちゃんに
約束したのに
守ってやれ
なかつた!

一晩で東京の下町は
見渡すかぎりの焼け野原になった

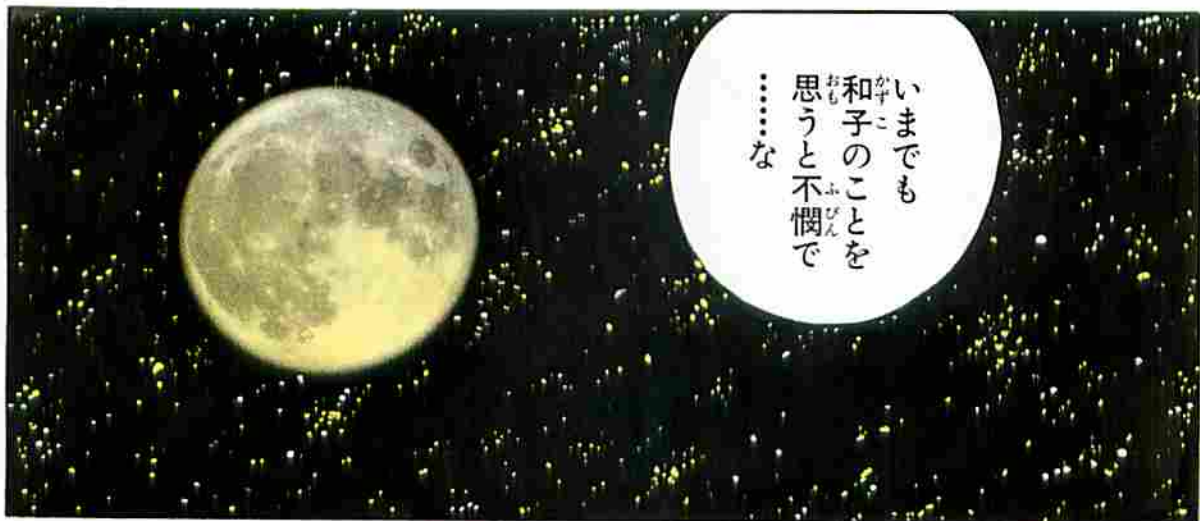


その後私たち家族は
埼玉県熊谷市に疎開したが
八月十四日に再び空襲にあった

その翌日
戦争が終わった



いまでも
和子のことを
思うと不憫で
……な

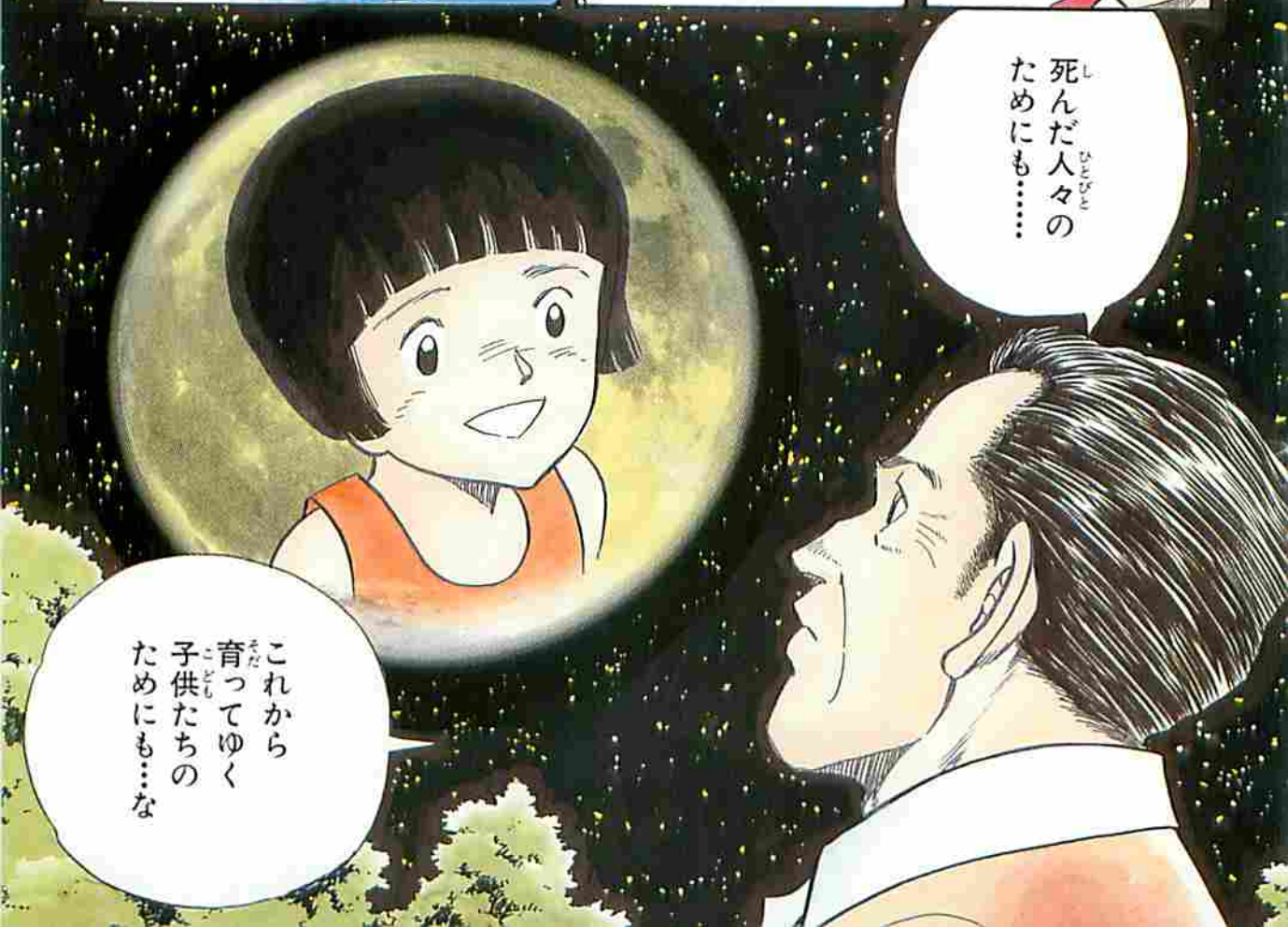
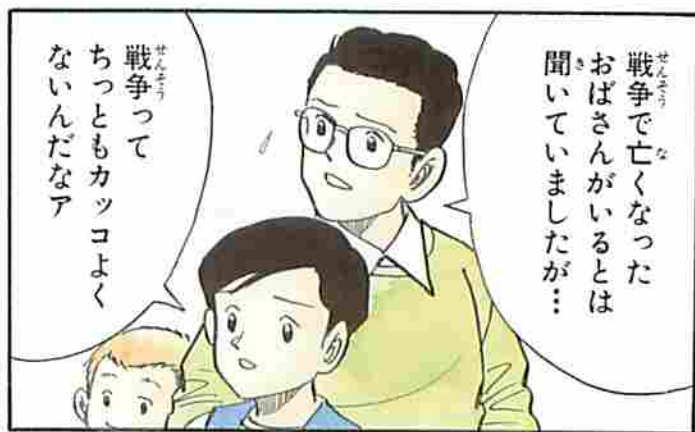


【首都圏の空襲】

B 29爆撃機による空襲が本格化するの、昭和19年11月24日以降のことです。はじめは軍の工場などが対象でした。ところがその後、住宅地にも焼夷弾をまく大規模な爆撃が行われるようになりました。

とくに東京は空襲の目標とされ、約130回もの空襲をうけました。なかでも昭和20年3月10日の東京大空襲では、一夜にして広島や長崎に落とされた原爆にならばほどの被害を出しました。死者はおよそ10万人(推定)といわれていますが、正確な数字は今もわかっていません。

東京だけでなく、日本のおもな都市はことごとく空襲にあいましたが、埼玉県の熊谷市は、終戦前日の8月14日に大爆撃されました。翌日、まだ燃え跡がくすぶっているなかで、人々は日本が戦争に負けたことを知ったのです。



おもなできごと

- 1931年 [昭和 6年] 満州事変が起こる。
このころから軍人が力をもち始める。
- 1932年 [昭和 7年] 5・15事件、海軍の将校らが犬養毅首相を暗殺する。
政党政治が終わり、さらに軍人の力が強まる。
- 1933年 [昭和 8年] 日本は国際連盟を脱退。
- 1936年 [昭和 11年] 2・26事件、陸軍の青年将校たちが高橋是清蔵相らを暗殺する。
- 1937年 [昭和 12年] 日中戦争がはじまる。
民主主義や自由主義の思想への弾圧がはじまる。
- 1938年 [昭和 13年] 国家総動員法の制定で総力戦体制が強まる。
- 1940年 [昭和 15年] 日独伊三国同盟が結ばれる。
- 1941年 [昭和 16年] 小学校が国民学校と名前がかわる。
日本の海軍がハワイの真珠湾を攻撃する。太平洋戦争がはじまる。
- 1942年 [昭和 17年] アメリカ軍機が日本をはじめて空襲する。
日本の艦隊、ミッドウェー海戦でやぶれる。
もの不足のために配給制度が強められる。
- 1943年 [昭和 18年] ガダルカナル島の日本軍が撤退を始める。
中学生以上の学生や女学生が武器をつくる工場などで働かされる。
大学生も学業のとちゅうで戦地に行くようになる(学徒出陣)。
- 1944年 [昭和 19年] 大都市では国民学校の子どもたちの集団疎開がはじまる。
サイパン島の日本軍が全滅する。
- 1945年 [昭和 20年] 東京などが大きな空襲にあい、焼け野原になる。
広島・長崎に原子爆弾が落とされる。
日本、ポツダム宣言を受け入れて降伏する。

空襲にあったまち

1942年(昭和17)の4月から戦争が終わった1945年(昭和20)の8月までのあいだ、日本国内の以下のような場所が空襲にあいました。ひとつの場所で何回も空襲にあった町もあります。このほかにも規模の小さなもの、軍の施設が爆撃されたものなど、実際にはもっと多くの空襲がありました。この空襲で50万以上の人が亡くなりました。

▼北海道

旭川市
室蘭市
釧路市
帯広市
根室市
本別町

▼青森県

青森市

▼岩手県

盛岡市
花巻市
釜石市

▼宮城県

仙台市
石巻市
塩竈市

▼秋田県

秋田市

▼山形県

山形市

▼福島県

郡山市
いわき市

▼茨城県

水戸市
日立市

▼栃木県

宇都宮市
足利市
真岡市
田沼町

▼群馬県

前橋市
高崎市
桐生市
伊勢崎市
太田市

▼埼玉県

川越市
熊谷市
川口市

▼千葉県

千葉市
銚子市
船橋市
館山市
木更津市
松戸市

▼東京都

区部
八王子市
立川市

▼神奈川県

横浜市
川崎市
平塚市
藤沢市
小田原市

▼新潟県

新潟市
長岡市

▼富山県

富山市

▼福井県

福井市
敦賀市

▼山梨県

甲府市

▼長野県

長野市
上田市

▼岐阜県

岐阜市
大垣市

▼静岡県

静岡市
浜松市
沼津市
清水市
磐田市

▼愛知県

名古屋市
豊橋市
岡崎市
一宮市
瀬戸市
豊川市

▼三重県

津市
四日市市
伊勢市
桑名市
上野市
鈴鹿市

▼滋賀県

大津市

▼大阪府

大阪市
堺市
豊中市
高槻市

▼兵庫県

神戸市
姫路市
尼崎市
明石市
西宮市
芦屋市
伊丹市
相生市

▼和歌山県

和歌山市
海南市
有田市
御坊市

▼鳥取県

田辺市
新宮市
串本町

▼鳥取県

米子市
境港市

▼岡山県

岡山市

▼広島県

呉市
福山市

▼山口県

下関市
宇部市
山口市
徳山市
防府市
下松市
岩国市
小野田市
光市

▼徳島県

徳島市

▼香川県

高松市

▼愛媛県

松山市
今治市
宇和島市
八幡浜市
西条市

▼高知県

高知市

▼福岡県

北九州市
福岡市
大牟田市
久留米市

▼長崎県

佐世保市
島原市
諫早市
大村市

▼熊本県

熊本市
荒尾市
宇土市

▼大分県

大分市
別府市
中津市
日田市
佐伯市

▼宮崎県

宮崎市
延岡市
日南市

▼鹿児島県

鹿児島市
川内市
串木野市
阿久根市
出水市
指宿市
国分市
西之表市
垂水市
喜入町
山川町
頴娃町
知覧町
東市来町
東郷町
始良町

◎昭和45年3月内閣総理大臣官房管理室編「全国戦災史実調査報告書」

●この物語は戦争の悲惨さを次の世代に伝えるために、事実に基づいて制作したフィクションです。したがって、この物語に登場した人物や団体などは実在しません。

写真提供・毎日新聞社



この本を読んで、感想や作文をお寄せください

社団法人 日本戦災遺族会

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-3 山京ビル4F TEL. 03-3264-5287

2000.3